

令和6年度第6回青谷地域振興会議議事概要

日時：令和6年11月26日（火）午後1時30分～3時00分

会場：青谷町総合支所多目的ホール

【出席委員】

長谷川和郎、濱江和恵、徳田章人、松下達夫、久野浩太郎、植田 隆、前田幸一、塩とみ子、松岡礼子、大谷 茜

【事務局】

佐々木支所長、田中副支所長兼地域振興課長（併教育委員会事務局青谷町分室長）、高野産業建設課長、金崎市民福祉課長、山田地域振興課課長補佐

【日程】

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 議題

【報告事項】

- (1) 【地域振興課】 過疎地域持続的発展計画事業の進捗状況について (資料1)
- (2) 総合支所大規模改修工事について (資料2)

【協議事項】

- (1) 地域未来プランおよび実施計画の策定について (資料3)
- (2) 青谷町運動公園（テニスコート）について (資料4)
- (3) 令和7年度視察研修先について (資料5)
- 4 その他
 - ・ 青谷バスへのあおやかみじろうマグネットシート貼付について (資料6)
 - ・ 地域振興未来会議の選任および公募状況について
 - ・ 青谷オープン卓球2024について
- 5 閉会

≪議事概要≫

<報告事項>

- (1) 【地域振興課】 過疎地域持続的発展計画事業の進捗状況について
事務局より説明

【委員】国史跡青谷上寺地遺跡整備について、シーリングがかかっているというのは当然だと思うが、変更されたにも関わらず何故予定通り進められているのか。

【事務局】かみじち史跡公園は令和 11 年度を最終的な目標として完成を目指して工事を進めています。来年度から北側工事に入ってきますし、やはり文化財の整備は全国の文化財の状況を見ながら整備費の補助がどうしても動いていきます。これは鳥取城や仁風閣等も含めて、県内でいくら配分しているのが決まってくるから、鳥取県に割り当てられたものを県の裁量で調整する部分が結構出てくるころなので、最終的に結局工事期間が長いことから、年度年度の補助金の減額というのがあったとしても、最終目標の 11 年度には完成するという見込みがあるものでこういう表現をしているとご理解いただけたらと思います。

【委員】海女さんの定義についてどうなっているか、生業としてやるのが条件か。

【事務局】漁業組合に入っている操業でなければ漁業法の法令違反になりますので、海女さんになられてる方は准組合員など組合に入られて操業されています。生業としては素潜り漁ですので冬はもちろんですいませんので、年間を通した操業ではなく、おそらく他の自分の生業もされている中で一つの事業として海女の活動もやられてるといような形と考えております。

【委員】全国にどれくらい海女さんが活躍している地域があるのか。

【事務局】鳥羽市、伊勢志摩、城崎など、海女という名前がついてるところを観光地と化している部分もあると思いますが、全国の状況までは把握しておりません。

【委員】こういう具合に大々的に青谷が海女復活というようなことになるとそれは相当なことだと感じている。海女さんだけでなく海女さんの活動がどこにどういうふうに繋がっていくかが大事だと思う。だからうまく活動してもらいながら PR してほしい。

【委員】青谷には立派な古民家もたくさんあるが、空き家になったり老朽化で崩してしまうことがあり勿体ない。過疎対策でこう言った古民家を再生して民泊するなど検討してもらいたい。

【事務局】民泊に関しては補助事業が鳥取県、鳥取市にもありまして、そういった魅力がある民泊を作ることに對しての事業があり、県と市で合わせて最大 300 万円の助成があったりするので、うまく活用していただいて、しっかり魅力のあるものにしていくことは観光にしても、事業としてやっていく必要がありますので、事業者に手を挙げていただいて、やりたい思いをしっかりと受け止めて支援していけたらと思います。

【委員】過疎対策の計画は令和 7 年度までか。

【事務局】計画は 7 年度までですが、法律によって区切られてた計画になっていますので、今後も引き続き継続することもあります。過疎地域の定義や社会情勢が変わってくればまた

法律の見直しの可能性もあります。

(2) 総合支所大規模改修工事について

事務局より説明

【委員】いつから仮庁舎での業務になるのか。

【事務局】1月6日から仮庁舎執務室での営業を開始します。

<協議事項>

(1) 地域未来プランおよび実施計画の策定について

事務局より説明

【委員】青谷「町」を「地域」に直したということだが、一番タイトルのところで目指す将来像のところは「青谷町」となっていて、それ以外は全部地域に直されて、そこに統一性が無いがどう整理したのか。

【事務局】合併して数年後に全庁的に「合併地域の地名の表記」について統一見解があり、一般的には町ではなくて地域、合併地域は新市域という言い方をするよう市役所内で決まっています。今回地域未来プランという名称になっているので、基本的には青谷地域と表記させていただきました。ただし青谷町総合支所とか、青谷町観光協会とか言った固有名詞は青谷町を使っているのので、将来像のところは皆さんに親近感を持っていただきたいこともあり、「青谷町」と表記を残させていただいた。

【委員】15 ページの表記修正、しいたけは林産物と言われたが、正確には特用林産物。わさびとか、炭焼きとか漆だとか、そういうものも全部特用林産物になる。

【委員】数字やローマ字、英語など、あとスペースがあったりなかったりする箇所があり、ちょっと読んで見にくいので、統一していただきたいと思う。

【委員】次回この内容を基に実施計画を作成してくことでよろしいか。
全員了承。

(2) 青谷町運動公園（テニスコート）について

事務局より説明

【委員】4600㎡もあるので青谷地区だけでもグラウンド場ぐらいに芝生にしておけば良いのではないか。

【委員】運動公園の近隣に墓地があり、最近は参りに行かれる人がこの周辺道路に車を路上駐車されている。駐車場とか何でもない広場にしておいてはどうか。

【委員】小学校では津波が来た時にここや青谷高校のグラウンドに避難するように聞いている。地域の人が避難できるように、フェンスは撤去して広場にしておけば、芝生も良いが管理も大変なので、駐車場が良い。特にお墓が近いので高齢者は車で来られる方が大半だし、この公園は風が強く運動には向かない。見晴らしは良いので、散歩程度の活用が良い。

【委員】駐車場としての活用も良いが、費用の面を考えると公園を利用される方に芝の管理をやってもらうことはできないか。芝生であれば保育園の園児たちもちょっと一足伸ばして見晴らしのいい景色を一望できるようになっているのも良い。今なりすなの裏にあるグラウンドゴルフ場は途中でこぼこでけて怪我しそうな感じとトイレが無いので、こちらで検討できないか。風が強いと言われるが泊もそうだし、結構風が強くて皆さん逆に面白いとか言われるので、そっちの方向だと収入もあるみたいな感じで良いのではと思う。

【委員】なりすなのグラウンドゴルフ場を見ていると、管理がとても大変だと思う。これ以上場所を増やすのは負担ではないか。

【委員】一先ずテニスコートは更地に、安全をまず確保して、通られることが一番でしょう。活用方法についてはいろんな方法があると思うので、全体的には町民が集える、もしくは避難場所というようなことを併せて考え直すこと。なりすなのグラウンドゴルフ場の維持管理費は公費で出ているのか。

【事務局】支所から管理費用を委託料として協会に支払っています。

【委員】やっぱり維持管理っていうのはずっと先を見越して見とかないといけないということ。いずれにしてもこの会議では今の老朽化した部分は大変危険だと思うので、そこは撤去するという方向で、活用方法については、また来年というか、次の段階で考えるということ。

(3) 令和7年度視察研修先について

事務局より説明

質疑なし。次年度改めて協議。

4. その他

(1) 青谷バスへのあおやかみじろうマグネットシート貼付について

事務局より説明

【委員】もっと大きな表示でしっかりPRしてほしい。青谷バスの文字ぐらいが遠くから見やすい。

【事務局】 マグネットシートの製作については必要に応じて予算検討します。

【委員】 青谷バスについて、青谷に出るのは大変だと言われるから電話して予約も結構し易くて、帰りも乗りたいとか言ったら対応してくれるよって言ったんですけど、やっぱり電話をかけるっていうことが、番号が手元にないとかけにくいみたいな感じで言っておられて、なるほどそういうのが結構根強くあるのかなど。それなら、何か小さいカードのような物を配布して、携帯してもらって外出中でも電話しやすいようにできないか。

【事務局】 そういった声は伺っています。ちなみに予約便の利用者は増加しており、4月運行が416人、現在一月に約500人利用されています。利用についてのアドバイスとしては、「スマートフォンで1度電話してください」と説明しています。そうすることで発信履歴に番号が残り、かけやすくなる。もう一つの方法としては、LINE登録をしていただくことも出来ます。言語障がいがある方など登録が難しい方には民生委員さんが登録支援していただいたケースもあります。

(2) 地域振興未来会議委員の選任および公募状況について

事務局より説明

(3) 青谷オープン卓球 2024 について

事務局より説明

【委員】 ポスターがとてもハイカラで良いものが作ってあるが、初見で見た人が結局試合なのか、講習会なのか、という内容がぱっと入ってこない。参加チームの内容や大会の規模など、もっとわかり易くなれば良いと思う。

【委員】 おそらくこれはこれで多分オープン卓球を知ってる人で、これまでも経験してる人は良く分かると思うんだけど、中身的に例えば素人さんでも参加できるのかどうかみたいなどころがわかりにくい。

【事務局】 次年度開催の参考にさせていただきます。

※次回日程は令和7年1月23日に決定。

以上